



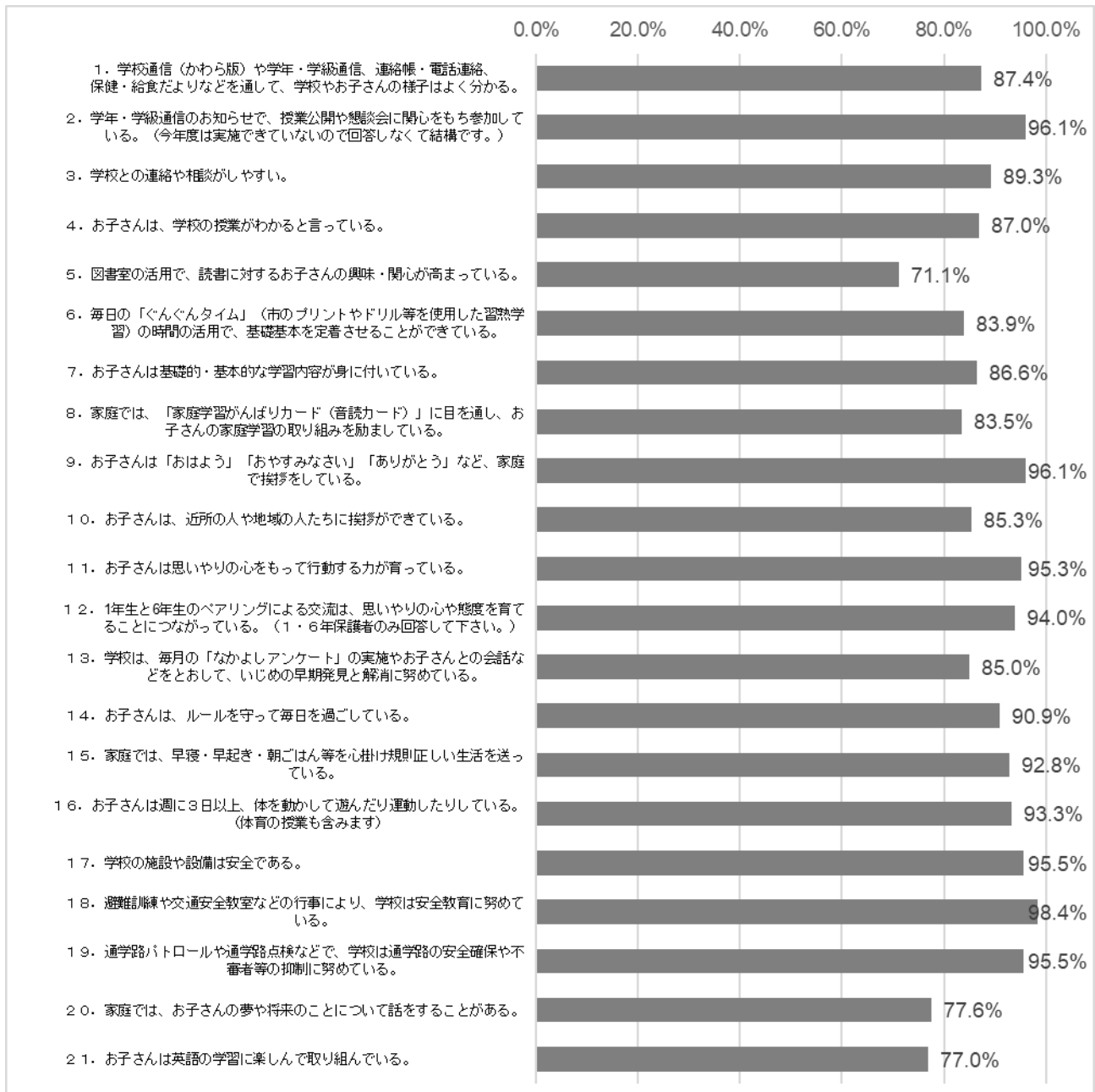
- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子



令和5年7月11日

第1回学校評価保護者アンケート結果

過日実施いたしました、学校評価保護者アンケート結果がまとまりましたのでお知らせいたします。割合は、「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の合計です。



<保護者アンケートの結果から>

学校評価アンケートでは大変お世話になりました。昨年度から WEB アンケート形式に変わりましたが、児童数 4 2 8 名中 2 5 5 件回答が寄せられました。アンケート回収率は 5 9 % でした。

結果については、ほとんどの項目で、前年同期とほぼ変わらぬ評価をいただくことができました。その中でも、「3. 学校との連絡や相談がしやすい。」、「1 5. 家庭では、早寝・早起き・朝ごはん等を心掛け規則正しい生活を送っている。」の 2 項目は結果がよくなりました。学校教育に関心をもって関わっていただいている結果であると思います。改めて感謝申し上げます。ご意見ご要望の欄についても、ご意見をいただきました。よく検討してより良い学校運営にいかしていきたいと思えます。

なお、アンケート結果より、次の項目を重点項目と定め、改善に向けて取り組んでいきたいと思えます。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

いじめの予防、早期発見、早期解消

「学校は、毎月の「仲良しアンケート」の実施などを通して、いじめの早期発見と解消に努めている。」の項目は目標値 100 パーセントに対して結果は 85.0% でした。前年度同時期と比べて 1.6% 低くなってしまいました。

学校では今後も協力し合うことの大切さ、温かい言葉がけ、相手の考えを受け入れること、違いを認め合える活動など、授業を中心とすることはもちろんのこと、全教育活動のあらゆる場面を捉えてよりよい人間関係づくりを意識した指導をしてまいりたいと思えます。また、人権週間における人権に関する標語を考える活動や集会で標語を紹介する活動、道徳の授業など全教育活動を通して児童の「いじめを許さない」という人権感覚を高めていきたいと思えます。

また、人権教育に関する日々の取組について学年通信等で児童・保護者に積極的に伝えるとともに、日頃から相談しやすい環境を整え、小さないじめを見逃すことがないように保護者と連携し、いじめの早期発見、早期解消に努めていきます。

<児童用アンケートの結果から>

自分の将来について

児童用アンケートの中で、毎年 80% を大きく下回っている項目があります。それは「家庭で、お家の人と自分の将来について話をするところがある」です。

1 つの原因として、将来の夢は、具体的な「進学する学校名」や「職業名」を言えないといけな思っている児童が多いことが挙げられると思えます。学校では、「今、自分の好きなこと」や「もっとやってみいたいこと」に目を向けることも自分の将来について考えていることになるし、「こんな生き方で自分のよさを発揮したい」とか「こんな自分の個性を生かして人の役に立ちたい」といったことでも将来の夢として良いと伝えていきます。どんな夢でも自己を振り返り、未来に目を向けることになるよう指導していきたいと思えます。

また、将来の夢に向かって、日々の生活や学習に意欲を持てるよう自己の生き方を振り返る授業、多様な生き方にふれる体験活動、将来までを見通した進路指導を実施していきたいと思えます。

英語の学習について

伊勢崎市では教育課程を変更し、全学年週 2 時間の英語の授業を行っています。児童アンケートの「1 5. 英語の学習はたのしい」の項目は目標値 80% に対して結果は 76.8% で、前年度同時期と比べて 8.7% 低くなってしまいました。全職員で指導の工夫に努めていますが、イングリッシュサポーターや ALT との連携を強化し、意欲を持って取り組めるよう更に授業改善していきます。

ご家庭でも、数字や色（低学年）天気や誕生日（中学年）行ってみたい国や食べ物（高学年）など、「英語でなんて言うの？」と聞いたり、生活の中にあるアルファベットを見つけたりと家庭の中の身近な英語に興味を持てるような声かけをしていただけるとありがたいです。